

創刊100号を迎えました



受賞おめでとうございます

■ 県俳句連盟 春季大会

天位 川上淑子

■ 環境大臣表彰
地球環境美化功績者表彰

環境保全、地域環境保全及び地域環境美化に関し、
顕著な功績があつた個人・団体を表彰

松岡 算



10月11日にバスで金沢へ行きました。文化部会主催の初めてのバスツアードです。観光ボランティアのガイドさんの案内で、金沢城公園と兼六園をぐるっと巡りました。公園内いろいろな所の歴史的背景を教えてもらい、とても勉強になりました。

午後からは自由行動になりました。金沢市内の観光スポットを各自散策しました。時間をかけ、ゆっくりと楽しむことができ、大好評でした。

大人の社会見学開催しました

道下地区振興協議会

会長 大崎 勇

No. 100 号
道下地区振興協議会
発行責任者 大崎 勇
TEL 0765-22-2285
ホームページアドレス
<http://www.nice-tv.jp/~michi-k/>

道下だより





福祉部会長 葉勢森正之

今年度は149名出席のもと盛大に開催されました。近年、少子高齢化が急速に進み、魚津市では高齢化率が32%と全人口の三分の一を占めております。今、老人に求められるのは、元気な老人パワーです。若い者にはまだまだ負けられないとの気持ちが大切と考えます。敬老会は、老人パワーを啓発する会にしたいと思っています。多数の皆様の参加を願っています。

6月4日(日) 敬老会



結果この15年間に12回も賞を頂いたのです。他のチームの人には「道下さんは、どうして毎回賞をもらうことが出来るのか?」と聞かれたことがあるくらいです。一昨年には、ゆかたを新調することになり、婦人会や地域の達人たちに声をかけ手作りで仕上げました。

これからも一人でも多くの地域の人に関わってもらい楽しい祭りにしていきたいと思っています。



総務部会長 青山 芳枝

15年前、それまで婦人会中心で行っていた街流しを「チームみちした」とし、まず実行委員会を立ち上げ小学生から高齢者まで異世代が交流できるように、また道下には、他地区にはない「三味線サークル」があり、練習成果を街流しで披露したらどうだろう?など様々な意見を出し合い形を作つてきました。





文化部会長 田中 源三

11月の半ばにすれば、比較的良い天気に恵まれ、多くの方が足を運んでくださり、また、多くの方の協力により開催された。文化祭の内容を10数年前と比べると、出展はパソコンアート等が加わり、また個人が参加する体験型の手芸、折り紙、ビンゴ等が新たに増えつつある。

今後も前を見て創意工夫を大切に、出来るだけ多くの方に関わりを持つてもらい、出品した人、鑑賞した人、世話をした人、みんなが良かつたと思える文化祭が望まれるのではないか。どうか。

文化部会長 田中源三



9月24日(日)
防災避難訓練

安全部会長 川戸 眞二

呉羽山断層の活動により震度7の地震とともに2分後に5.5mの津波が押し寄せた想定です。負傷者の一次避難所を伴つて、各ブロックの第一次避難所から道下小学校（28年度は東部中学校）で避難所の開設・運営の訓練を行いました。

避難所では、怪我人の応急処置、『津波への備え』などの講座、避難所生活のノウハウなどを体験で練習しました。特に女性への配慮を訓練の中取り入れ、さまざまな課題も見つかりました。訓練参加者246名で3年間で1000名を大きく超える参加があり、道下小学校の皆さん防災意識の高さを感じました。『もしも』に備えて今ましよう。



防災講座（地震と津波への備え）



AEDによる心肺蘇生



三角内による止血法



更衣室 授乳室用テント



新聞紙によるスリッパ作り



炊き出上（豚汁が美味しい）

魚津駅の総合ビル化及び周辺整備について

道下地区まちづくり検討委員会 提言

- えきぶらざ魚津 MIRAI は魚津を知るためのテーマパークとして位置づけ、魚津の魅力を「演出」する場であり、人を呼び込む施設としての役割を担った「まちづくり」の指針となることを目指します。
- 私たちの願いは「活力ある住みやすいまち魚津」を創造することです。
- 超少子高齢化の昨今、人口減少問題の克服に真剣に取り組まなければ魚津市の未来は暗く、放置すれば魚津市が消える可能性が大きいと言わざるを得ません。
- えきぶらざ魚津 MIRAI 周辺整備 駅前広場から、商店街道路や各地区にある観光施設に連動した「地域再生エリア」へのルート開発の起点として位置付けます。
- えきぶらざ魚津 MIRAI 周辺整備 市民バス 8 路線・地鉄バス 2 路線すべてが魚津駅に集中しており、これらバス路線の見直し整備することにより市内観光施設めぐりの利便性が確保され観光客の増加が見込まれます。

(仮称) えきぶらざ魚津 MIRAI

賑わいづくり (集客数 1 万人/日)

各種イベントホール	可動式銀盤席・映写装置 小規模な講演会・音楽会 ・集団検診車入庫 2 台可 ・魚津特産品持ち寄り市
図書室	一般向け図書室・幼老向け 図書室・授乳室・幼児工作 室・中高生の学習スペース など
くつろぎ広場	各階に子どもから高齢者 までがくつろげる場の提 供(和式・洋式)
IoT の拠点	IoT によるビジネスの創出 若い経営者の養成 起業家を目指す人に場の 提供
ネット販売の誘致	魚津の特産品(加積りん ご・梨・ブドウや農産品 ・魚介類等)をネット販売 する会社を誘致

観光客おもてなし窓口	観光案内所・魚津市觀光物 産展示場・みなとオアシス の窓口
行政の窓口	市民課・社会福祉課・包括 支援センター・健康センター ・社会福祉協議会・各種 市民相談窓口など
会議場	パーテイション三分割の 大会議室・調理室を併設 各種団体に安価で提供 (講習会・会議・小宴会等)
Wi-Fi の部屋	市民が自由に使える PC の配置 観光客が手持ちのタブレ ットやスマートフォンで 利用

安全・安心な町づくり (日本一安全な町)	魚津の顔づくり (アクセスの中心)
児童の広場	健康センター
児童の健康増進・トランボ ビクス・ウォールクライ ミングなど 土曜子ども教室(英会話教 室・工作教室など)	健康教室・相談・各種検診 母子手帳交付・母子検診・ 予防接種・育児教室・相談 など
防災センター設立	まちづくり推進室
新幹線富山駅・同黒部宇奈 月温泉駅と 10 分で結ぶ快 速電車。県東部観光地への アクセスの向上。	市民が自由に集い、未来へ 続くまちづくりについて 話し合ったり研究できる 環境の整備。市職員プロジ ェクトチームの常駐。
展望台など	高齢者生活安全相談窓口
最上階に室内型の円形展望 室と屋上に屋外円形展望 場・360 度パノラマ写真によ る地形の説明	高齢者・運転・歩行マナー の再教育 歩道の整備事業推進室 健康寿命を延ばす相談窓口
自主防災会本部設立	
魚津 13 地区の防災活動の 拠点。 自助力向上と減災、防災教 育の場(新川地区)	

(仮称) えきぶらざ魚津 MIRAI

周辺整備

県道停車場線の二車線化
住民何 10 年来の渴望事項。
街の活性化と災害から住
民を守る防災道路である。

西口と防災公園へ
日力敷地西側にヘリポートを
備えた緑豊かな防災公園をつ
くり、駅西口と直結し避難の
アクセスを高める。

みなとオアシスとの接合
世界でも美しい湾クラブ
に加盟している湾と蜃気楼
の神秘な景観として世界遺
産のたてもんへ誘導する。

県東部の「寝袋」
県東部の観光客が手軽に利
用できる宿泊施設を駅西に
建設し入込数 300 万人/年に
増加させる。

朝市広場
駅西から海岸へ抜ける道路
を整備して朝市通りとし、
駅西広場と運動させ一帯を
朝市広場とする。



今年の体育祭は、秋晴れの素晴らしい天候の下にありそどうにて開催されました。外の気候に関係なく、競技に集中でき、地域の触れ合いに参加てきて、大変有意義な一日になつたのではないでしょうか。

但し、大会が終わってからたくさんの方々から、色々と体育祭運営についての提言をいただいています。それらの提言を次年度の大会の参考にしたいと思います。今後とも、体育振興会をよろしくお願い致します。

10月1日(日) 体育祭

体育部会長 松本 明夫



優勝	青 団	678点
次 勝	緑 団	524点
参 勝	黄 团	500点
四 位	赤 团	492点
五 位	白 团	456点
リレー	青 団	

各種大会結果

8月27日開催
魚津市消防団操法大会
優勝 道下分団

11月26日開催
魚津市民卓球大会
優勝 ラージボールの部
道下地区

10月22日開催
秋季ゴルフ大会
3位 優勝 橋本 千郁
2位 位 山城 信行
2位 道下地区
3位 大崎 隆
道下地区

2017うおづスポーツ・
ターゲットゴルフの部
レクリエーション祭

9月24日開催
道下地区パークゴルフ大会
2位 優勝 川上 由夫
3位 位 安井 誠一
3位 加藤 好子

8月5日～6日
全日本小学生野球交流大会
2位 BASEBALL TEAM 道下

11月16日(木)

高齢者学級 教養講座バスツアー

高齢者学級長 北村 稔

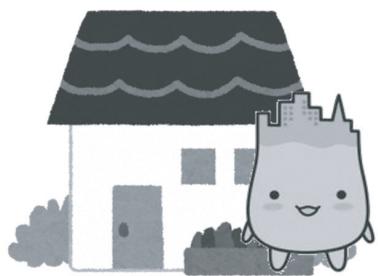


高齢者学級で初めてバスを利用して教養講座を開講しました。「縄文の文化を訪ねて」と題し、吳羽丘陵の縄文遺跡へバスで出かけて、現地ガイドの説明を堪能してきました。皆さんとても喜ばれました。高齢者学級では4月の「交通安全教室」を初回に年間10回の教室を行います。健康講座「介護予防」では、介護を受けないですむ又は、受けれる年齢を後に伸ばすための日常の過ごし方を、歴史講座「日本カーバイドの成り立ち」では、道下村・魚津を支えてきた企業の歩みを、「童謡・唱歌講座」では、19曲の歌を1時間半わたって熱唱し、健康講座「楽しくできる歌声体操」では、誰でも知ってる歌をBGMに椅子に座っての簡単体操をし、「パークゴルフ教室」では、初心者にも分かり易くゲームを通して楽しみ、医学講座「在宅医療」では、一人で通院が困難な患者に医師が訪問医療を行うあり方についてお話ししていただきました。2月15日に、寺崎孝洋市議の「市政を聴く」、3月には、地域包括支援センター田邊保健師の「認知症について」の教室を予定しています。



～魚津市役所からのお知らせです～

売したい 貸したい



空き家をどうしたらよいか悩んでいませんか? 『魚津市空き家バンク』を利用してみませんか?

空き家になって3年経つと、管理する気力や資金がなくなると言われています。そうなる前に「空き家バンク」を利用してお家の利用者を探してみませんか?

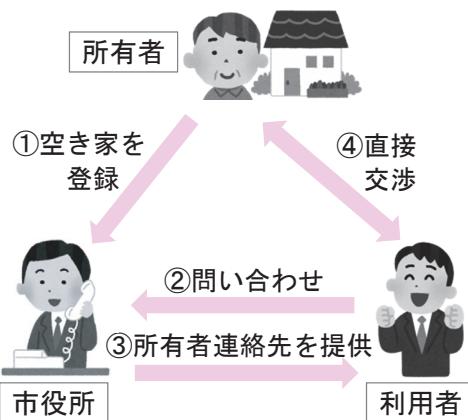
《市のホームページに情報を掲載し、探している方に紹介します》



※氏名・連絡先は公開されません

毎月1,000人以上が見ています!

H19年から104件のご登録があり、契約が決まったケースは79件。(うち、今年度は24件契約成立)



空き家バンクHP



お問い合わせ
魚津市役所3階
都市計画課

23-1026

道下公民館

館長 本元 義明



平成29年度も残りわずか。公民館では、女性学級、子ども学級、高齢者学級、子どものサークルやジユニアサロン活動、実年齢サークル活動を中心にしてながら「地域の学校」・「生涯学習」の拠点としての使命を果たすべき内容に努めてきました。事業推進にあたり関係者の皆様には多大なご尽力を賜りました。御礼申し上げます。この次年度の活動計画の立案に取り組みます。今後とも皆様のご支援ご協力のほどよろしくお願いいたします。

子ども元気活動

9/19 チューリップテレビへ行こう



アナウンサーになりきって原稿を読んでみたり、青い布を使ってクロマキー合成を体験したりとみんな興味津々でした。

そして環水公園で、お弁当を食べた後、県美術館へ…休館日でも入れる屋上広場で思いっきり遊んできました。



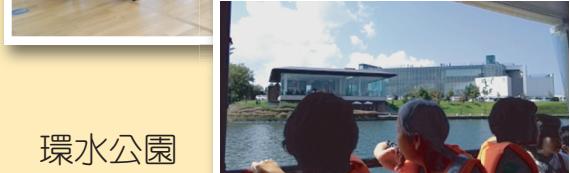
梅かまでかまぼこ作り体験をしてきました。みんなとってもカラフルな鯛に仕上りました♪

女性学級

9/10 五感で楽しむ(バス研修)



県美術館



環水公園

11/4 料理教室



<メニュー>
ピザ ポトフ カミカミサラダ りんごのコンポート

道下地区の人口

(平成30年1月1日現在)

男 2,962人 (+25)

女 3,111人 (-4)

計 6,073人 (+29)

世帯 2,461世帯(+62)

※かっこ内は前号対比

今回が記念すべき100号の発行となりました。私が新しい公民館主事として紹介されたのは74号であり、時の経つのは早いものだと改めて実感させられます。

左の写真は、道下地区振興協議会の役員です。このメンバーを中心に月に一度会合を開き、皆様からのご意見・ご提案を踏まえながら、行事等の改善策について議論するところです。地区内外の状況について情報交換を行つて下さい。



道下だより編集委員会(地区振興協議会役員)

編集後記